

古見小学校「結ぬ海科」

(1) 結ぬ海科の基盤となる考え方：新学習指導要領より

①学習指導要領の理念：社会に開かれた教育課程＜全ての基盤＞

社会に開かれた教育課程



＝新学習指導要領の基本的な理念

「資質・能力の三つの柱」「カリキュラム・マネジメント」など、新しい学習指導要領における重要な事項の全ての基盤となる考え方方が「社会に開かれた教育課程」です。

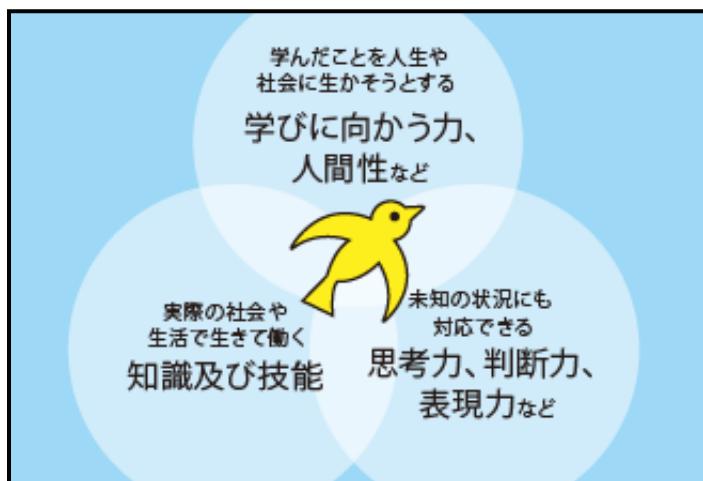


なぜ、今「社会に開かれた教育課程」の実現が求められるのか
→社会のつながりの中で学ぶことで、子供たちは、自分の力で人生や社会をよりよくできるという実感を持つことができます。

このことは、変化の激しい社会において、子供たちが困難を乗り越え、未来に向けて進む希望や力になります。

そのため、これからの中学校には社会と連携・協働した教育活動を充実させることができます

②新しい学習指導要領で目指すこと：育成を目指す資質・能力



社会に出てからも、学校で学んだことを生かせるよう、
「三つの力」をバランスよく育みます

③資質・能力を育成するため、各学校の教育活動の質の向上を図るカリキュラム・マネジメント

カリキュラム・マネジメント

カリキュラム・マネジメントを確立して教育活動の質を向上させ、学習の効果の最大化を図ります



学校教育の効果を常に検証して改善する

教師が連携し、複数の教科等の連携を図りながら授業をつくる

地域と連携し、よりよい学校教育を目指す

教育課程を軸に
学校の教育活動の質の向上を図っていきます

教育課程とは・・・
学校の教育目標を実現するため
に我が校の子供たちに必要な教育
活動の内容や時間を考慮した上で
編成する、各学校の教育計画

学校の教育資源（人、物、お金、
情報、時間など）をうまく活用し、
地域社会の協力を得ながら、一緒に
子供の成長を支えることを目
指します。

(2) 「結ぬ海科」全体計画

日本国憲法 教育基本法 学校教育法 学習指導要領	学校教育目標		児童の実態 ○良さ ・古見の自然の中で、色々な体験活動を行っている ▲課題 ・自分たちで考え、解決しようとする意識が低い。				
	故郷「古見」に誇りと愛着を持ち、 未来へはばたく児童の育成をめざして 教育目標						
	(1)進んでよく学びよく考える子 (2)心豊かで思いやりのある子 (3)体をきたえがんばりぬく子						
竹富町「結ぬ海科」目標							
海洋教育を通して、我が島、我が町への理解を深め、誇りと郷土愛を育み、竹富町としての一体感を醸成するとともに、海（自然）と人が共生できる本町の地域づくりや持続可能な社会づくりに貢献できる子どもたちを育成する。							
本校「結ぬ海科」目標			各教科 道徳 特別活動 総合的な学習の時間 外国語活動				
ふるさと 故郷古見の海や川の自然、海洋文化に親しみ、その価値を実感することで、故郷への誇りと愛着を育て、それらを持続させようと努力する児童を育成する							
地域と共に、地域の中で学ぶ「結ぬ海科」							
ふるさと ～故郷「古見の海」を愛し、持続させていくためにできることを考え実行する活動～							
何を学ぶか		「結ぬ海科」で育む資質能力					
①海に親しむ	②海を知る	③海を守る	④海を活用する				
古見に広がる豊かな海や川、山と、そこ由来の文化に親しむ経験から海への愛着を培い、海やその文化に進んで関わる児童を育成する。 学びに向かう力 ・人間性	古見の「海」や「海洋文化」を体験する中で、海と人・社会の繋がりを理解するとともに、海やその文化への誇りを培いながら課題をもたせ、探求する技能を育成する。 知識・技能	海を活用した様々な経験から、海を愛する心を育み、海や海洋文化を守り、持続させる活動に、主体的に他者と協力しながら関わる児童を育成する。 学びに向かう力 ・人間性	先人達はどの様に海を活用し、技能を継承させてきたのか。また、海と人々の暮らしや、海を通した世界との結びつきを理解し、それらを持続的に活用できるよう考え方行動し、学んだことを他者によりよく伝わるよう表現できる児童を育成する。 思考力・判断力・表現力				

どのように学ぶか

何かを学ぶためには
自分で体験する以上に
良い方法はない
～アインシュタイン～



“think globally, act locally”
「地球的な視野で考え、
身近なところで行動する」

“think locally, act globally”
「身近なところから考え、
地球的に行動する」

海洋教育に探求的ストーリーをもたせる



(3) 結ぬ海科 年間計画

年間時数	1, 2年	3~6年
1 学期	27	27
2 学期	24	30
3 学期	16	16
予定期数	67	73

1学期

主な行事	日にち	時間	総時数	内 容	配当時数			行事時数
					低	中	高	
	4月			他の島下見 職員				
	4月			他の島を知ろう 事前	4	4	4	
遠足	5/2	1~5校時	10	他の島を知ろう 本番	2	2	2	3(遠・集)
	5/11			他の島を知ろう 事後	1	1	1	
	5月~7月		10	カフェテリアカルチャー交流事業		10	10	10
	5月	1, 2校時	2	海と船の教室		2	2	2
7/1 西表陸上	5/31			カヤック職員事前研修 職員				
	6/1			カヤック体験 事前	1	1	1	
	6/8	1~6校時	9	カヤック体験 本番	5	5	5	1(健・体)
				カヤック体験 事後	2	2	2	
				海洋教育フォトコンテスト				
	総時数		31	時数内訳		27	27	4

2学期

主な行事	日にち	時間	総時数	内 容	配当時数			行事時数
					低	中	高	
	9/28	2校時	1	学習発表会・サミットに向けて	1	1	1	
9/23 運動会	10/11			ウムズナーとり下見：職員				
	10/19			ウムズナーとり(罠づくり) 事前	2	2	2	
研究授業	10/26	1~4校時	7	ウムズナーとり(体験・下処理) 本番	4	4	4	
	11/2			ウムズナーとり 事後	1	1	1	
11/23 学習発表会				地震・津波避難訓練 事前	1	1	1	
	11/1	2校時	3	地震・津波避難訓練 本番	行事 1	行事 1	行事 1	1(健・体)
				地震・津波避難訓練 事後	1	1	1	
	11/8	5, 6校時	2	ゴミゼロ運動 本番	2	2	2	
	11月		8	伝統芸能・劇(学習発表会練習)	3	3	3	5(クラブ)
12/8 授業参観・PTA評議員会			6	発表用パワーポイント作成		6	6	
	11/16	1~2校時	2	発表練習	2	2	2	
	11/30		2	発表練習・サミット事前	2	2	2	
			5	海洋教育サミット	5	5	5	
	合 計		35	時数内訳	24	30	30	1

3学期

主な行事	日にち	時間	総時数	内 容	配当時数			行事時数
					低	中	高	
	1/11	1~2校時	4	自分たちにできることの実践	2	2	2	
	1/18	1~2校時		ポスター・パワーポイント	2	2	2	
	1/25	1~2校時	4	自分たちにできること・発表練習	2	2	2	
	1月	1~4校時		与論町海洋教育フェア	4	4	4	
2/3 キビ刈り	2/8	1~2校時	6	ポスター・パワーポイント	2	2	2	
	2/15	1~2校時		自分たちにできること・発表練習	2	2	2	
	2/20	5校時	1	リユース会	行事 1	行事 1	行事 1	1(児童会)
	2/20	6校時	1	結ぬ海科発表会:授業参観・地域	1	1	1	
	3月	1~2校時	2	ふりかえり	1	1	1	
	合計時数		18	時数内訳	16	16	16	1

年間の総時数(行事含)	84	年間の内訳	67	73	73	6
-------------	----	-------	----	----	----	---

1-①. 「結ぬ海科」の学習は好きです

6 件の回答



1-②. 1-①の理由を教えてください。

6 件の回答

地域の自然に触れるからです。

いろんな行事があるから

体験活動があるから。

知らなかつたことがいっぱい学べる

色々なことを学べて自分も西表の自然を守るためにできることを考えることができるから

色々なことえを体験して学べるから。

2. 古見が好きです

6 件の回答



3. 古見に誇り（ほこり）をもっています

6 件の回答



4. 古見の海や川は好きです

6 件の回答



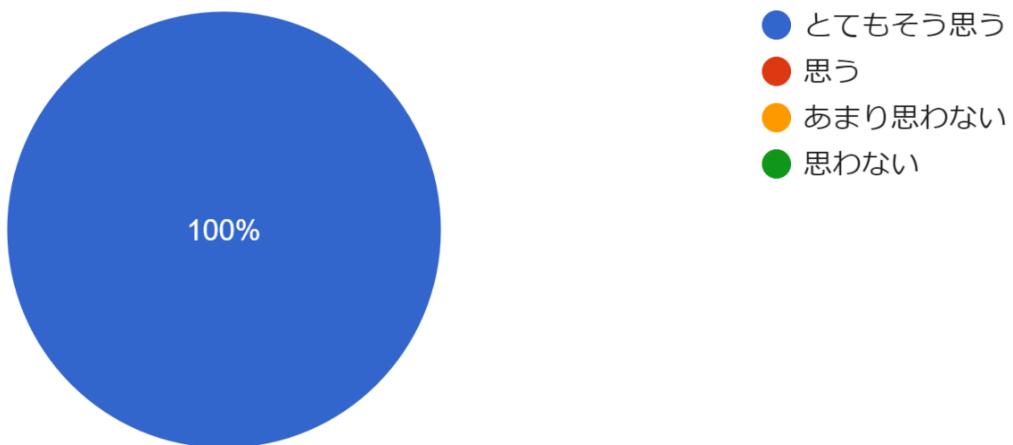
5. 古見のまつりは好きです

6 件の回答



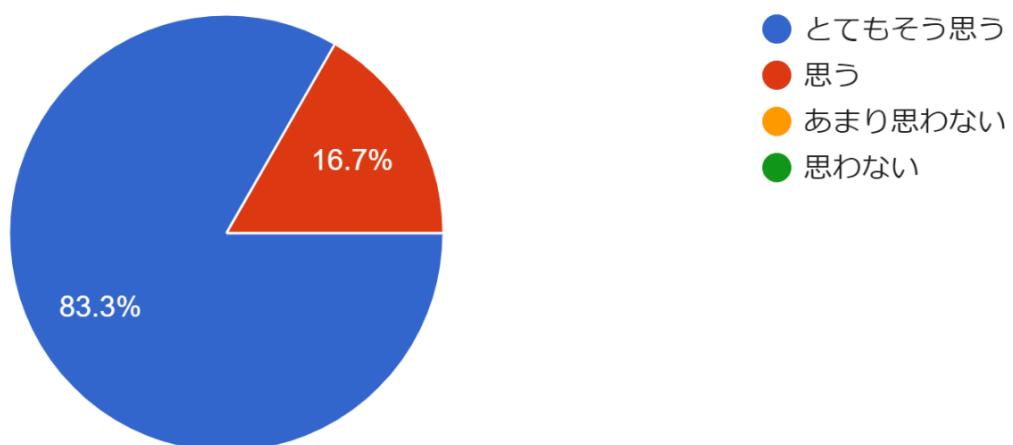
6. 古見のまつりを大切にしようと思います

6 件の回答



7. 家で「結ぬ海科」のことを話しています

6 件の回答



8-①. 「結ぬ海科」の学習をして良かった思います

6 件の回答



8-②. 8-①の理由を書いてください

6 件の回答

古見の自然についてでしたからです。

ごみが減ったから

いつでも助けてくれる先生がいるから。

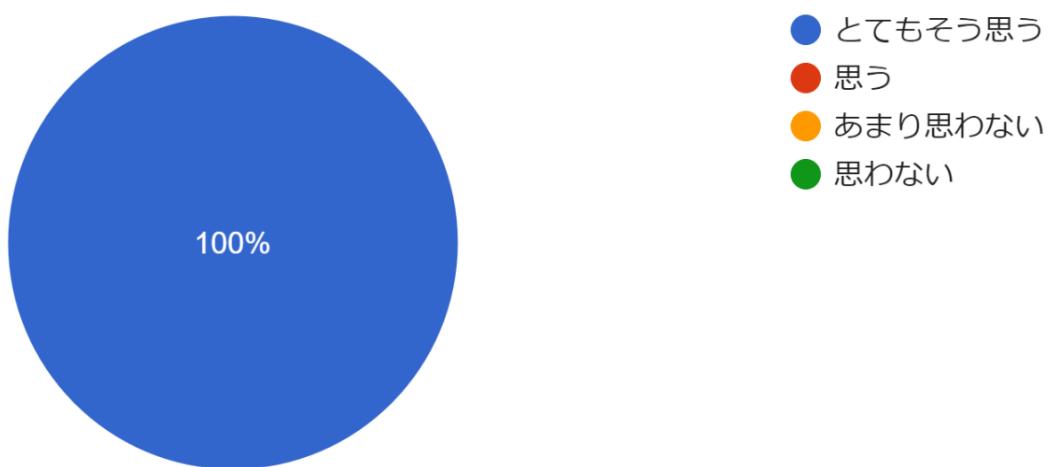
いろんなことが分かったから

実際に海や自然を守る取り組みができているから

ゴミなどのことを知ることによって、みんなが色々意識するようになったから。

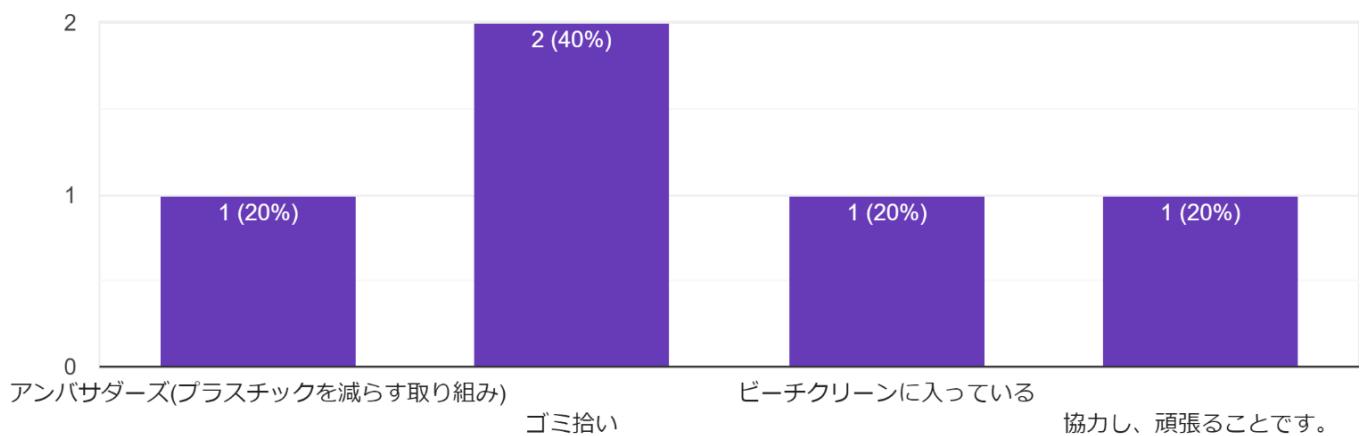
9. 古見の海や川を大切にしようと思います

6 件の回答



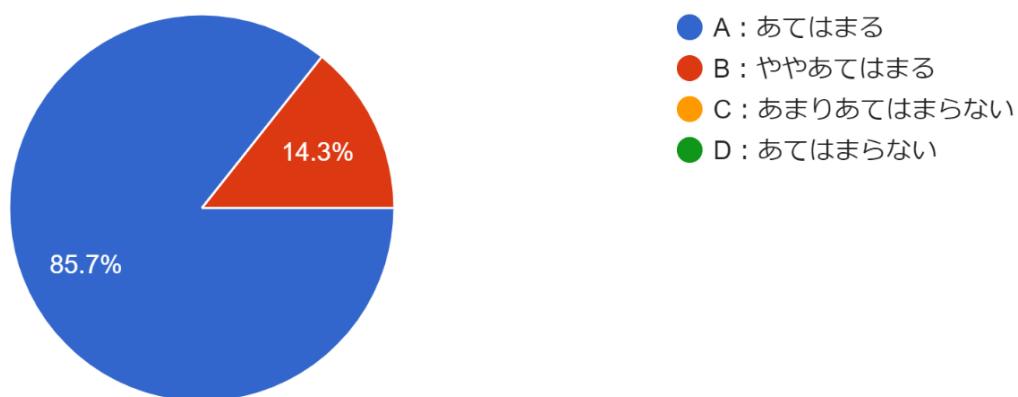
10. 学校以外で海や川などの自然を守ることでやっていることがあれば書いてください

5 件の回答



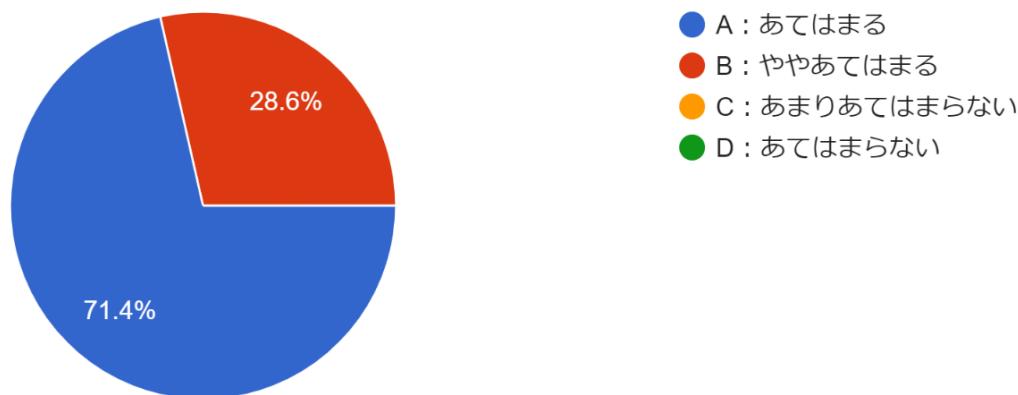
1. 子どもたちが海洋教育「結ぬ海科」の学習をしているのを知っている。

7件の回答



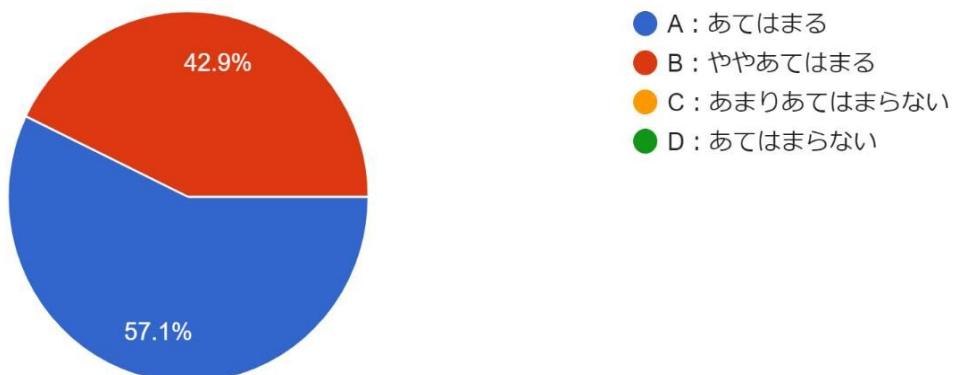
2. お子さんは海洋教育「結ぬ海科」を楽しみにしている。

7件の回答

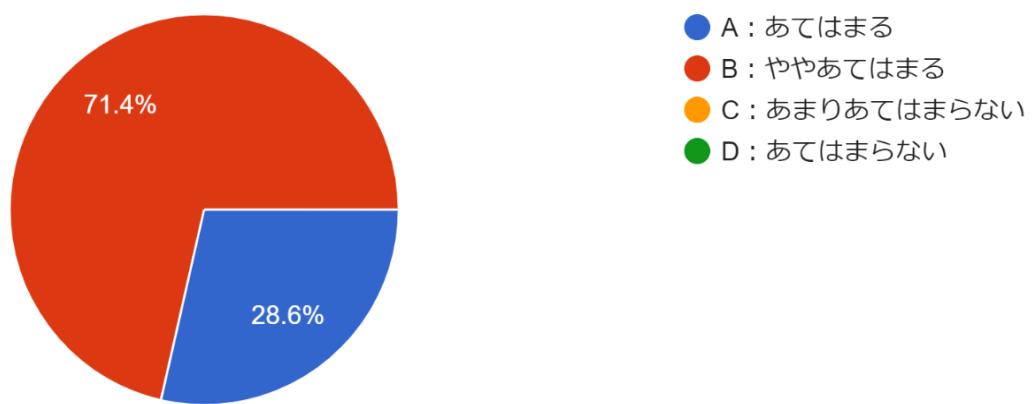


3. 海洋教育「結ぬ海科」は、子ども達がふる...に誇りと愛着を育てるのに役立っていると思う。

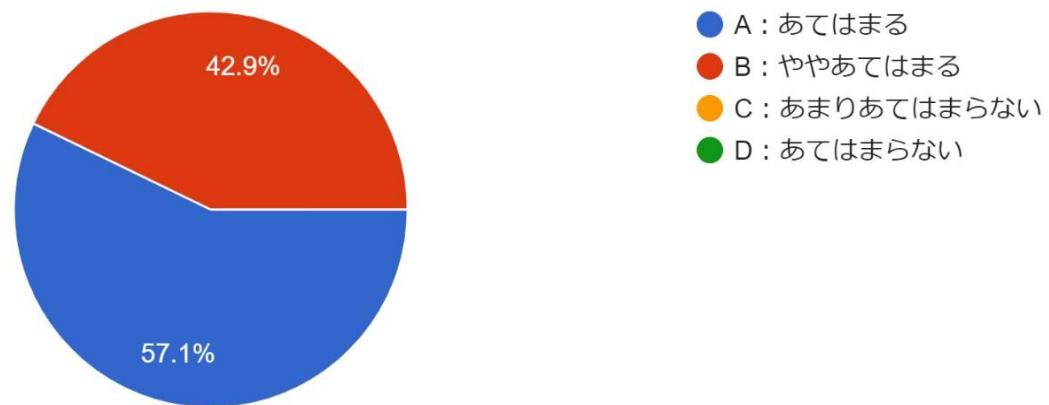
7件の回答



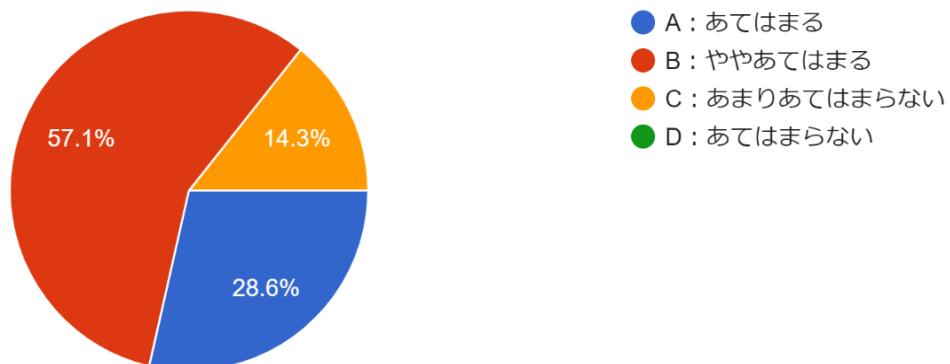
4. 海洋教育「結ぬ海科」で子ども達は、表現力を身につけることができたと思う。
7件の回答



5. 海洋教育「結ぬ海科」は古見小学校に必要だと思う。
7件の回答



6. お子さんは、地域の自然を守ることを考えたり、実際に行動したりするようになっている。
7件の回答



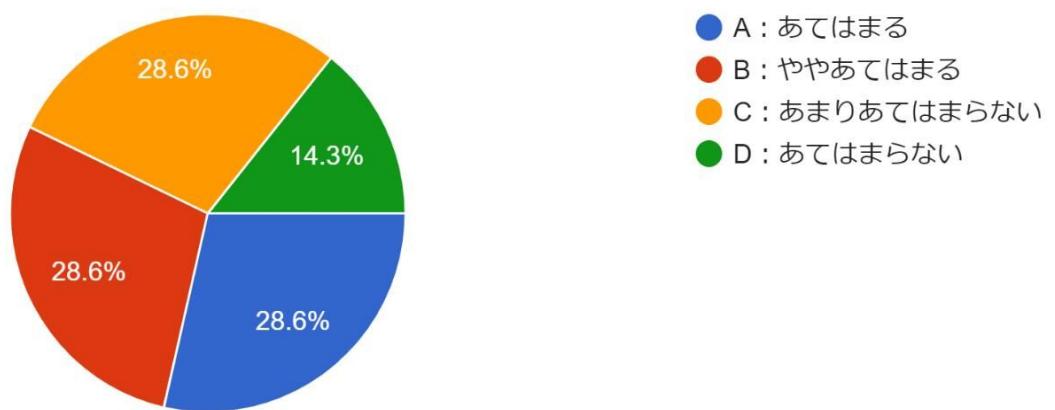
7. ご家庭で具体的な行動があれば書いてください。2件の回答

ビーチクリーンに参加する

絵本のような物語を自分でかいたりしている

8. 家庭で「結ぬ海科」のことが話題になることがある。

7件の回答



9. その他で海洋教育「結ぬ海科」を古見小で実施していることについて感じていることがあれば書いてください。1件の回答

色々なことに取り組んでいると思うが、趣旨や目的がよくわからないところがある。もっと、地域に根差して地域の歴史などを深めることも必要ではないか。